

別記様式(第4条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	令和8年度第1回 朝霞市公共施設等総合管理計画庁内検討委員会検討会議 (福祉等複合施設)	
開 催 日 時	令和8年5月12日(火)	午後2時から午後3時まで
開 催 場 所	朝霞市役所 1階 101会議室	
出 席 者	(委員):障害福祉課(竹村課長、進藤主査、佐々木係長)、高齢者・地域福祉課(平岡課長補佐)、こども家庭課(松永課長、萩原副主幹)、こども未来課(竹本課長、川合課長補佐) (事務局):櫻井次長、村沢室長	
会 議 内 容	(1) 次長挨拶 (2) 意見交換 ・福祉等複合施設の計画経緯について ・福祉等複合施設の機能について (3) その他 ・上記(1)について5/19までに回答依頼 ・次回会議日程(5/26予定)案内 ・ファシリティマネジメント推進室ホームページ周知	
会 議 資 料	資料 次第ファシリティマネジメント推進室の業務行程 資料1 (仮称)朝霞市福祉等複合施設基本設計概要 資料2 (仮称)朝霞市福祉等複合施設基本設計 (全員協議会資料) 資料(当日配布) 回答書、朝霞台駅周辺の公共施設地図	
会 議 録 の 作 成 方 針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☒ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☐ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管(保存年限 年)	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☒ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 出席者の確認及び事務局の決裁	
そ の 他 の 必 要 事 項		

司会進行

4/23に開催した「朝霞市公共施設等総合管理計画庁内検討委員会において、必要な検討を行う際は検討会議を開くことができると規定されており開催するもの。

議題(1)次長挨拶

令和8年3月11日に東武鉄道と協定を締結し、朝霞台駅及び周辺の再整備、駅周辺の必要な機能及び配置や駅ビルへの機能導入の検討など、駅を中心としたまちづくりに関する事項について連携協力して進めていくことから、福祉等複合施設については近隣の既存公共施設も含めたエリアを対象として、一体的かつ総合的に再検討を進めることとなった。

設計段階で、福祉等複合施設内の機能を有する予定であった部署に集まっただき、これらの機能配置に至った経緯や課題を洗い出し、その機能はどの場所で展開していくのが最適なのか等、施設内の機能を分解し、改めて整理をしたい。

今後の議会等への説明についても、主は政策で行うが所管課の協力は必須。

議題(2)意見交換

担当課の確認を図面を見ながら進行

【地域交流センター】

・1階交流スペース、展示ギャラリー、2階交流スペース(災害ボランティアセンター)、会議室(3室)、学習スペース／会議室 →担当課:高齢者・地域福祉課

【社会福祉協議会】

2階社会福祉協議会、相談室(2室) →担当課:高齢者・地域福祉課、一部障害福祉課

【障害者基幹相談支援センター】

2階障害者基幹相談支援センター、相談室 →障害福祉課

【子育て世代包括支援センター】

3階子育て世代包括支援センター(現在 こども家庭センターの一部) →こども家庭課

【児童館】

3・4階児童館 →こども未来課

※1階施設管理室、厨房 →管理運営含めて検討中段階

(事務局)

・東武鉄道からまちづくりを一緒にやりたいという協議依頼があり、駅ビルの構想もある。

・福祉等複合施設の機能について、本当に必要なのか、この場所で必要なのか、必要であっても、少し離れた場所でも大丈夫だとか、そういう点について意見を聞きたかったが、各課長を含め、部長まで共有しながら、別紙にて回答いただきたい。

議題(3)その他

- ・会議後、添付資料にある回答様式をメールする。
- ・回答は5月19日までにお願いします。
- ・次回会議は5月26日午後4時から予定する。
- ・次回は、今回の回答を整理し、情報共有の場としたい。
- ・ファシリティマネジメント推進室で作成したホームページを周知する。

以上